



なんぶの風

地域みなさんとともに

本校では「地域とのつながり」を深めるため、様々な活動に取り組んできました。

【交流】

みんなでポッチャ（年間5回）：本校体育館にて、近隣の事業所等の方とポッチャ交流をしました。本校の子どもたちも楽しみにしており、和気あいあいとゲームを楽しみました。一緒に投げる方向を考えたり、声援を送り合ったりする姿も見られました。

小鹿苑カフェ訪問（学期に1回）：訪問して、歌やゲームでかかわりを深めました。和やかな雰囲気の中、照れくささや楽しさを感じながら交流しました。

【ゲストティーチャー】

生涯学習センター「来・て・こ」：ちぎり絵、墨絵アート、ウクレレ、読み聞かせの方が、来校してくださいました。子どもたちは本物の芸術に触れたり、体験したり演奏を聴いたりして、貴重な経験となりました。

【広報活動】

おたより、ポスター等のお届け：町内会や店舗、事業所などに行き、手渡しました。地域の方とかかかわると共に、自分たちの活動や学校をPRする良い機会となりました。

本校は令和9年3月をもって閉校しますが、令和8年度もなんぶっこたちは『笑顔』と『元気』で地域の皆さんとのかかわりを深めていきます。これからもよろしく願いいたします。

教頭 稲木龍元



各学部の様子...

小学部「小鹿苑カフェでの交流」

2月6日（金）に小鹿苑カフェで地域の方と交流をしました。1月に「冬を楽しもう」の学習で正月の遊びに取り組んできたこともあり、地域の方と一緒に「かるた」を行いました。読み手役の児童が、タブレットに触れて札の言葉を流しました。他の児童は地域の方と協力して札を取り、取るたびに「すごい！」「やったね！」と言葉を掛けられ、嬉しそうな様子が見られました。自分たちが学んだことを交流に活かし、たくさん褒められ、達成感を感じることができました。



中学部「3年生 それぞれの進路に向かって」

2月中旬に、中央特別支援学校高等部進学を希望した生徒たちの入学者選考結果の発表があり、見事合格しました。これで、3年生全員の本校卒業後の進路が決定しました。卒業後の生活で自分が大切にしたいと思っていること、期待していることが叶うよう、体調に気を付けながら今からできることを学校で一緒に進めていきたいと思っています。



訪問教育「1年間のまとめ」

それぞれの児童生徒がこの1年間で頑張ってきたことを生かして学習しています。写真は、スイッチを自分で入れて、ラミネートを掛けているところです。卒業生に贈るプレゼントになりますが、卒業生たちに喜んでもらえるように、在校生の中の最上級生として頑張りました。



お知らせ

今年度最後の「なんぶの風」、いかがだったでしょうか？ ぜひ、御覧になった感想をお寄せください。お待ちしております！（アンケートフォームでは、通信料がかかります。御了承ください。）

<https://forms.gle/pLoqSS1WJFvpGgUZ7>

